

拉致被害者救出を世界に訴える！！

# 映画「めぐみへの誓い」

製作資金ご支援のお願い《クラウドファンディング》



まずは、YouTubeでPVを  
ご覧ください！

インターネットが不得意な方は、若い世代に尋ねて拉致問題を知りきっかけにして下さいね。



最愛の娘を救うために 無法国家北朝鮮と 40年以上も戦い続けている  
日本人の家族愛は 必ず世界を動かす！

## ■ 原案は政府拉致対策演劇



拉致の真実を伝え国民世論を高めることを目的に2014年より内閣府拉致対策本部主催で公演されている野伏 翔監督の演劇「めぐみへの誓い-奪還-」。

昨年度までに全国31カ所で上演され、現在も上演中。この製作チームが映画化も手掛けます。

## ■ 882名の日本人が消えている！

あなたをご存知でしたか？ 拉致の疑いが排除できない行方不明者は、警察発表で882名にも上ります。

この「特定失踪者（北朝鮮による拉致の可能性を排除できない日本人失踪者のこと）」の悲劇も、もちろん描き出します。

## ■ 拉致被害者奪還を実現する！！

この映画は拉致問題をテーマにした日本初の劇場用映画作品となります。

映画の力で日本国内に拉致の真実を広く伝え、海外の映画祭や国連等に持っていく事で、北朝鮮による国家犯罪の真実と悲劇を、全世界に伝えることが出来ます。そして、世界中の人々の感情に訴え魂を揺さぶる事で、国内世論と国際社会の力を結集させて拉致被害者全員の奪還を目指します。

北朝鮮という無法国家が核を操るなら、暴力を持たない私たちは、この映画を持って世界の良心に訴えることで拉致問題解決の切り札にしたい。

これは、日本人として生まれた民間の我々だからこそ出来る「北朝鮮拉致被害者全員奪還作戦」なのです。

「七夕の日」に家族再会の願いを込めて

7月7日(日)23:00時スタート!

10月4日(金)23:00時〆切

## ■ あなたの参加が世界を動かす！

日本では、国のお金で作った映画は、一般映画館で公開できません。民間資金で映画化する事で、国内外の様々な劇場で上映可能になります。

そして、世界の人々に拉致被害者救出を訴えるには、多くの賛同と善意の民間支援だけで製作する事こそが、この映画の存在価値を上げ、更なる説得力と訴求力、影響力を持つこととなります。

そこで、エンドロールに、ご支援参加頂いた方のお名前を表記することが、世界の人々への大きなメッセージになるのではないかと考えました。

想像してみてください。本編を見終わった後のエンドロールに、驚くほどの時間を使って数多くの名前が表記される。そこで初めて世界の観客は、今見た物語が現在進行形の現実で、日本国民の「覚悟」を示した映画なのだを知るようになる。

もちろん、みなさん一人ひとりの想いと願いとご支援の大きさが映画完成度に直結します。

出来ましたら、ご家族やご友人にもお声掛け頂き、一人でも多くのご参加をお願いいたします。



映画のエンドロールに  
あなたのお名前を表記！  
¥2,000～

参加方法は裏面で→